

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	コラーレ富山	事業所番号	1610103135
住 所	富山市新庄本町三丁目1-13	管理者名	木村 貴之
電話番号	076-452-3899	対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要		
＜活動内容＞ 場所 北陸銀行 金泉寺支店 様 日時 令和6年12月2日～令和7年1月31日 実施した生産活動・施設外就労の概要 施設外就労先である株式会社エイキ（解体リサイクル業）に集まる廃棄物を活用し、「再生アート」として表現した作品を展示。この展示はSDGs活動の一環として、未来の豊かな地球環境を守るために廃棄物の可能性を考える機会を提供し、環境問題に関する広報活動として位置づけられる。 利用者数 2名（ブログや動画、作品作成の広報担当） ＜目的＞ 地域に根ざす北陸銀行金泉寺支店様のロビー展示スペースを活用し、産業廃棄物がアート作品として新たな命を得る様子を展示。「解体は再生の未来に繋がる」というメッセージを発信し、廃棄物への視点を変える機会を提供することを目的とする。 展示作品は、産業廃棄物が生まれ変わり、見る人の目や心を惹きつける過程を描く。地域とのつながりを深めながら、廃棄物がアートとして新たな役割を果たす価値を広め、より良い地域社会づくりへの貢献を目指す。 ＜成果＞ 約2ヶ月間のロビー展示を通して、『再生アート』がお客様の待ち時間を彩り、掲示チラシに掲載された活動内容に興味を持った多くの方々に見ていただくことができた。私たちの取り組みの背景や目指すビジョンについて深く知っていただく貴重な機会となり、地域社会への貢献にも繋がった。 ＜課題＞ 限られたスペースでの展示方法の工夫 スペースの都合上、今回の展示は箱アートのみの展示となり、立体の作品は見送ることとなった。今後は壁面への展示など、立体作品を展示できる方法を検討しより多様なアート表現をお届けする機会を作りたいと考えている。		＜活動の様子＞ 11月30日 荷物搬入・展示準備 再生アート、ランナーアート 展示 株式会社エイキ チラシ 12月2日 展示開始 約2ヶ月 1月31日 荷物搬出 活動の様子の写真、成果物の写真、活動内容の追加コメントは、当事業所のホームページやSNSやInstagramに掲載中 

連携先の企業等の意見または評価			
日頃、不用品として扱われる物が、豊かな発想力とアイデアによって見事な芸術品へと生まれ変わる姿に驚かされました。お客様からは『発想の転換だね』『おもしろいね』といった声が寄せられ、待ち時間の間に展示作品に見入る姿も見受けられました。これまでのロビー展では絵画や写真が中心でしたが、『再生』という新たなテーマを持つ作品が展示されたことに感動し、物を大切に扱う大切さに気づく“きっかけ”となりました。ありがとうございました。			
連携先企業名	北陸銀行 金泉寺支店	担当者名	宮田様